平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	179		
事務事業名	農畜産物ブランド向上・６次産業化推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム2018	
			農業振興ビジョン	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	①市田柿、南信州牛をはじめとする農畜産物②農業者（農地所有適格法人、一般法人等含む）
	意図	ブランド力の向上や６次産業化による農畜産物の付加価値向上、販路拡大による収益増

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	2016年７月に地理的表示（ＧＩ）保護制度に登録された市田柿をはじめ、少量多品目・高品質な当地域の農畜産物の高付加価値化を図るため、海外展開も含めた販路開拓、プロモーション、域産域消の推進、産地誘客等を展開し、産地ブランドを構築する必要があります。また、農業の新たな付加価値を創出するため、農業者自らが加工、流通、販売にも主体的に関わる６次産業化を推進し、より収益の上がる農業を目指していく必要があります。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	市田柿、南信州牛をはじめ高品質な農畜産物や少量多品目の美味しい産地ブランドの構築を目指し、ブランド推進協議会や関係団体等と連携して大都市圏を中心にマーケティングやプロモーション活動を展開します。 　また、新たな販路開拓のため、三遠南信の地域連携による海外チャレンジ等に取り組みます。 　大都市圏の消費者と農業の現場をつなぐ産地ツアーや情報発信による“飯田のファン”づくりの取組を進めるとともに、域産域消食育店と連携して地域の食文化や農畜産物の品質の高さ・美味しさを発信して消費拡大につなぐ取組を進めます。	市田柿ブランド推進プロジェクト負担金他	1,076
		農産物新マーケットチャレンジ事業	3,890
		産地ツアー・ウェブサイト運営業務委託他	480
		南信州畜産物ブランド推進協議会負担金	600
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	市田柿プロモーション活動数	回	3	5		
	南信州牛畜産物プロモーション活動数	回	3	3		
	海外展開プロモーション活動数	回	3	3		
	農畜産物マーケティング活動数	回	3	3		
	産地ツアー実施回数	回	3	3		
	６次産業化事業計画認定件数（累計）	件	3	3		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	6,046	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	6,046	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	34	1	1,076 / 0	市田柿ブランド推進プロジェクト事業費
2	1	6	1	4	34	5	3,890 / 0	農産物新マーケットチャレンジ事業費
3	1	6	1	4	34	7	480 / 0	地域農産物ファン創出事業費
4	1	6	1	4	34	8	600 / 0	南信州畜産物ブランド推進事業費
5								
6								
7								